

アルファグループ株式会社

平成28年3月期 第2四半期決算説明会

2015年11月18日（水）

サマリー

上半期総括

◆ 継続収益の源泉となるストック型ビジネスの確立に注力

- ・ モバイル事業は、前期に引き続きキャリア施策が活発であったため、当初見込みより増収増益
- ・ オフィスサプライ事業は、継続収益を維持し増収増益
- ・ 水宅配事業は、既存顧客の減衰が進み黒字であるものの減収減益
- ・ 再生可能エネルギー事業は、安定した売電収入が継続、及び保有目的案件を売却による特別利益を計上

通期事業方針

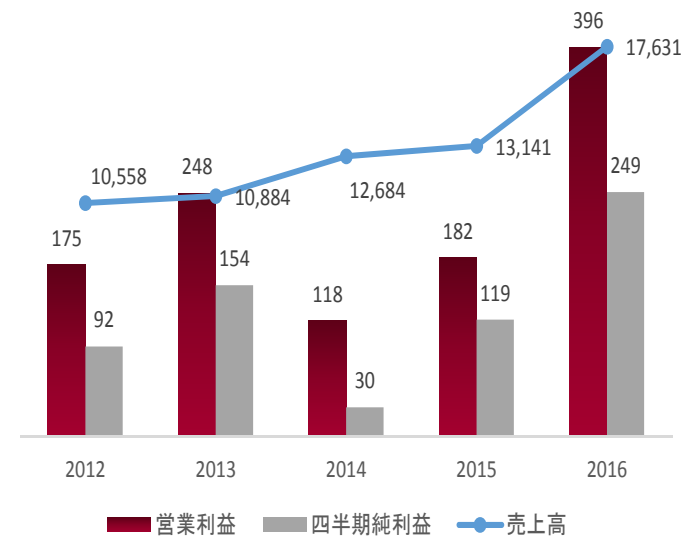
◆ 持続的な成長に向けて、事業基盤の構築を目指す

- ・ 安定収益の確保のため、既存事業をより磐石なものへ

平成28年3月期 第2四半期決算実績

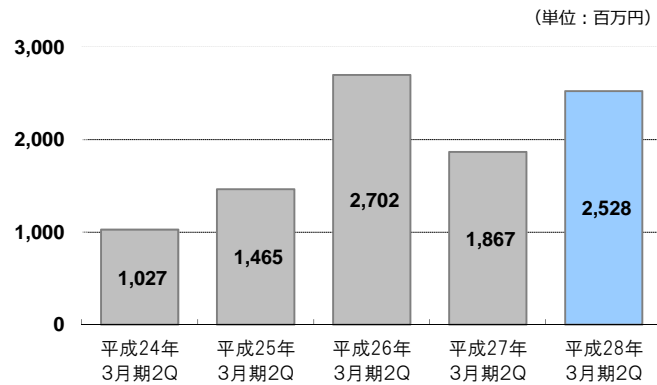
◆ 「売上高」「営業利益」「経常利益」「四半期純利益」のすべてが増加

	平成27年3月期 第2四半期累計 実績	平成28年3月期 第2四半期累計 予算	平成28年3月期 第2四半期累計 実績	対前年実績増減額/率		対予算増減額/率	
売上高	13,141	13,375	17,631	4,490	34.2%	4,256	31.8%
営業利益 (利益率%)	182 (1.4%)	277 (2.1%)	396 (2.2%)	214	117.6%	119	43.0%
経常利益 (利益率%)	163 (1.2%)	257 (1.9%)	370 (2.1%)	207	127.0%	113	44.0%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (利益率%)	119 (0.9%)	135 (1.0%)	249 (1.4%)	130	109.2%	114	84.4%

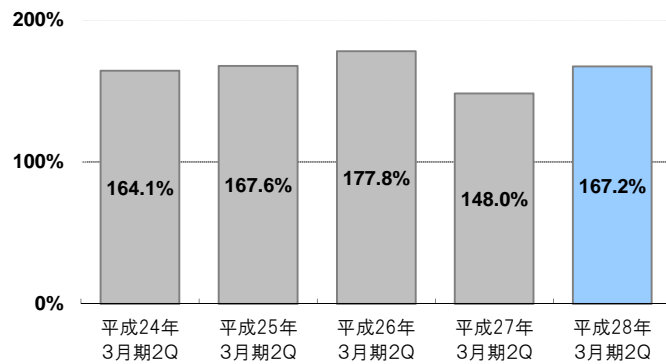


財務状況

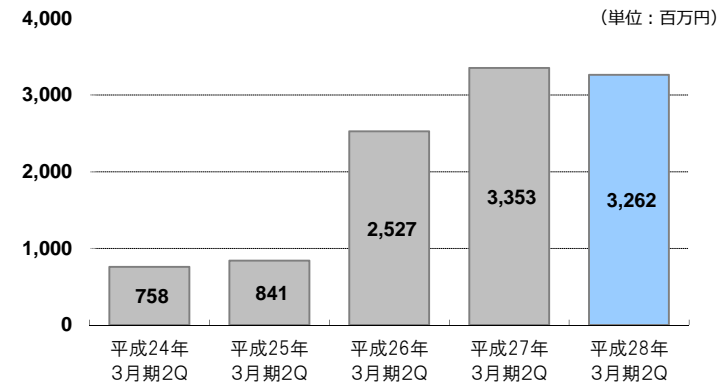
現金および預金



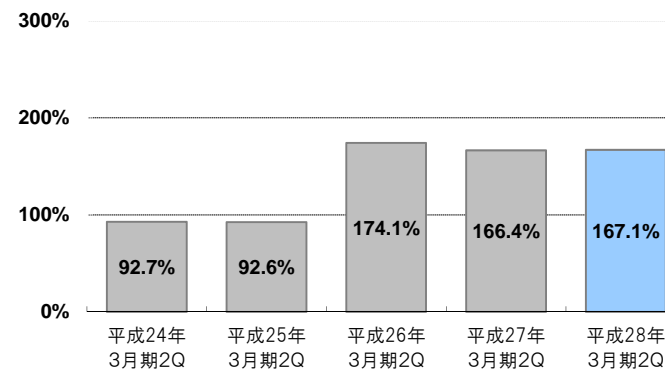
流動比率



借入金



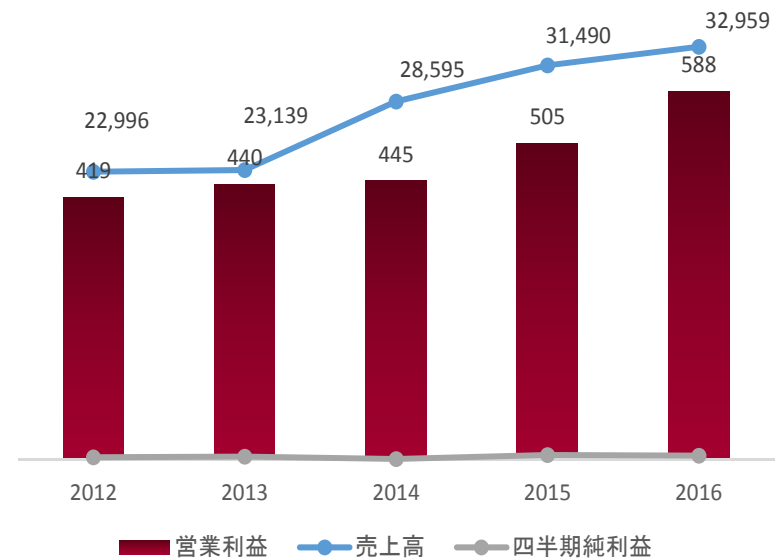
負債比率



平成28年3月期 通期決算予測

◆ 持続的成長に向けて、安定的な収益基盤の構築を目指す

	平成27年年3月期 実績	平成28年3月期 計画	対前年実績増減額/率	
売上高	31,490	32,959	1,469	4.7%
営業利益 (利益率%)	505 (1.6%)	588 (1.8%)	83	16.4%
経常利益 (利益率%)	444 (1.4%)	563 (1.7%)	119	26.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率%)	397 (1.3%)	343 (1.0%)	▲54	▲13.6%



セグメント別 第2四半期の取り組み

モバイル事業の総括と方針

単位：百万円	平成28年3月期 第2四半期累計実績				平成28年3月期 通期連結業績予想			
		前年実績	増減額	比率		前年実績	増減額	比率
売上高	13,196	7,973	5,223	65.5%	24,181	22,762	1,419	6.2%
営業利益 (利益率)	245 (1.9%)	17 (0.2%)	228	1341.2%	327 (1.4%)	228 (1.0%)	99	43.4%

上半期総括

◆前年と比べ、「売上高」「営業利益」とともに増加

- ・前期通信キャリアの施策が今期も継続し、当社も牽引される形となった

通期事業方針

◆いかなる市場環境にあっても安定的に収益が上がるよう、引き続き「販売網の強化」を進める

- ・代理店網強化により、継続収入を安定的に確保
- ・新規商材等については、市場の動向を見極めて参入を検討

モバイル事業 上期取り組み（店舗出店状況）

◆ 上期 店舗出店・撤退状況

上期出店 6店舗

キャリアショップ 1店舗
併売ショップ 5店舗

上期撤退 6店舗

併売ショップ 6店舗



27年9月末現在

136店舗

※27年3月末 136店舗

【当期出店計画】

当期出店予定 15店舗

当期撤退予定 4店舗



モバイル事業 上期取り組み（接客サポートツール）

◆ 接客サポートツール

スマートフォンの複雑化により販売員
のスキル向上にも限界



タブレットを使用した販売支援ツールを開発
一定レベルの接客クオリティを



タブレットを使用し販売員の接客をサポート



Softbank
接客サポートツール イメージ

モバイル事業 上期取り組み（全国携帯電話販売代理店協会への加盟）

◆ 一般社団法人 全国携帯電話販売代理店協会への加盟

すべてのお客様が安心して安全に携帯電話サービスをご利用いただける環境を構築し、公正かつ適正な販売を実現するとともに、お客様視点を重視した丁寧でわかりやすい説明及びアフターサービスの充実を通じて、携帯電話業界のさらなる発展を実現することを目的とし設立。

【当社理念】

人と社会が「よりよく」続いていくために、
必要とされる商品・サービスを提供しつづけられる
存在を目指す。



National Association of
Mobile-phone Distributors



オフィスサプライ事業の総括と方針

単位：百万円	平成28年3月期 第2四半期累計実績				平成28年3月期 通期連結業績予想			
		前年実績	増減額	比率		前年実績	増減額	比率
売上高	3,308	3,118	190	6.1%	6,765	6,471	294	4.5%
営業利益 (利益率)	107 (3.2%)	38 (1.2%)	69	181.6%	150 (2.2%)	113 (1.7%)	37	32.7%

上半期総括

◆前年同期と比べ「売上高」、「営業利益」共に増加

- ・客単価増加に伴う売上増加、営業利益増加
- ・管理コスト見直しに伴う共通経費減少により営業利益増加

通期事業方針

◆見込み顧客の獲得（量）から「購入顧客の創造」（質）へ

- ・トークスクリプトの見直しなど「継続して買っていただけるお客様」をつくるための施策を行いながら、コールセンターの機動力を活かす「新商材の開発」に注力する。

カウネット事業について



<総合販売カタログ>

OA機器から生活用品まで幅広いラインナップ
最近では生活用品の販売も好調



<オフィス家具カタログ>

オフィス家具に特化した専門カタログ
単価が高いため収益性が高い



<医療・介護業特集冊子>

幅広い商品を扱う中、介護用品の
取り扱いも行う



<カウコレ特集冊子>

カウネットでは購入できない
オリジナルブランドを展開

<カウネット プライベートブランド商品>

質の良い物が安く買えるということで、販売が好調



水宅配事業の総括と方針

単位：百万円	平成28年3月期 第2四半期累計実績			
		前年実績	増減額	比率
売上高	102	133	▲ 31	▲23.3%
営業利益	32	46	▲ 14	▲30.4%
(利益率)	(31.4%)	(34.6%)		

平成28年3月期 通期連結業績予想				
	前年実績	増減額	比率	
売上高	202	249	▲ 47	▲18.9%
営業利益	71	84	▲ 13	▲15.5%
(利益率)	(35.1%)	(33.7%)		

上半期総括

◆「売上高」、「営業利益」共に減少

- ・顧客獲得を取り止めているため、顧客数が減衰

通期事業方針

◆投資したリターンとして「STOCK」（継続収入）を回収する

- ・既存のお客様がウォーターパックをご購入頂くことで、継続的に収益を得られるビジネスモデルを維持する

再生可能エネルギー事業の総括と方針

単位：百万円	平成28年3月期 第2四半期累計実績				平成28年3月期 通期連結業績予想			
		前年実績	増減額	比率		前年実績	増減額	比率
売上高	1,024	1,865	▲ 841	▲45.1%	1,812	1,931	▲ 119	▲6.2%
営業利益	11	90	▲ 79	▲87.8%	42	73	▲ 31	▲42.5%
(利益率)	(1.1%)	(4.8%)			(2.3%)	(3.8%)		

上半期総括

◆前年同期と比べ、「売上高」「営業利益」共に減少

- ・保有目的案件を売却したことで、特別利益が別途51百万円発生

通期事業方針

◆現在保有案件の確実な完成、将来の安定収益確保を目指す

- ・財務面の健全性（キャッシュフロー）を鑑み、売却・保有を都度検討

企業理念

『人に、よりよく』

本資料に記載されている当社の計画、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料作成時において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内での判断に基づくものです。

しかしながら、現実には通常予測し得ないような特別事情の発生または結果の発生等により、本資料記載の計画とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆さまにとって重要と考えられるような情報の積極的な開示に努めて参りますが、本資料の計画のみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられますようお願いいたします。

問い合わせ先： 経営企画 I R 担当 03-5469-7302